

脱メタボ!! 秦野氏の シェイプアップ計画 Mr.Hadano's Shape Up Project



最上階のプールは木造大断面を活かしたピーナッツデザイン
にすることで市民の愛着が湧く。



BEFORE



市内で行われている多様なサークル活動を施設全体を使って行うことができる。

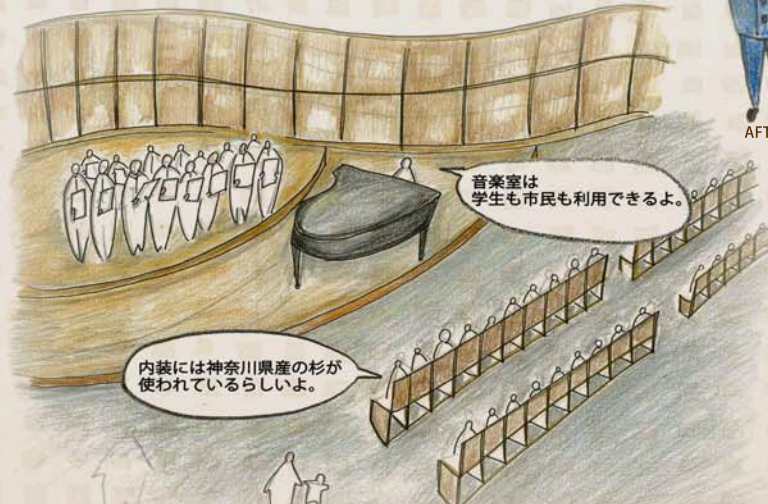
シェイプアップによる秦野氏の 健康回復!維持!増進! その成果は…



AFTER



体育館を使った消防訓練に市民が参加できる。



既存校舎を利用した音楽室は授業やサークル活動に利用できる。



調理室では秦野の特産品を活かした料理教室を行うほか、地域の喫茶場所にもなる。

建築材料に神奈川県産木材を使用。
県産木材の普及と環境にやさしい建物づくりに取り組む。



産地認証マーク



太陽光発電の設置と屋上緑化による省エネ化を行う。

「地域コミュニティの創出」

「中学校」「公民館」「消防署」のそれぞれが持っている類似施設を同時に利用することで、今までにない新しい地域コミュニティが創出されます。また消防署を公民館や体育館と複合化させることで防災拠点としての利便性を高めることができ、地域の防災意識が高まります。複合化のメリットを最大限に活かし、地域に開かれた学校運営を行います。

「持続可能な量と質への転換」

市民のニーズとその変化に応じて、様々な活動を受け入れられる施設となり、全体の利用率が高まります。敷地全体と建物の規模を見直すことで持続可能な量と質へ転換し、将来にわたる市民への負担を軽減します。

「CO₂排出量削減に貢献」

既存建物を有効活用することで建替時に発生するCO₂排出量を抑制します。新築建物を木造にすることで炭素の固定化と森林循環によりCO₂削減に寄与します。屋上庭園の設置や自然エネルギーを積極的に利用し、省エネルギーな施設運用を行います。